

## 第2期創生総合戦略の基本目標と施策体系

[2060年の将来像]

- 市民一人ひとりが個性と持てる力を発揮し、持続的に発展するまち

- ゴール1 人口減少に歯止めがかかり、人口構造が安定してきた
- ゴール2 市民の多くは、長年住み慣れた地域でいきいきと暮らしている
- ゴール3 様々なつながりによって担い手が増え、誰もが活躍している

[人口に関する目標]

2030年  
年少人口割合  
増加

2050年  
生産年齢人口  
割合増加

2060年  
目標人口  
41,000人

[社会増の目標条件]  
2040年

進学・就職期社会減を  
20代~30代で75%回復

[自然増の目標条件]  
2045年

合計特殊出生率  
2.07

## [4つの基本目標とその施策]

### [基本目標1]

- 希望が叶い、みんなで子育てを応援するまちをつくる
  - 施策1-1 結婚・出産・子育ての希望が叶うまちをつくる  
プロジェクト1 妊娠の希望を叶える支援や産前産後のサポートの充実
  - 施策1-2 みんなで子育てを応援するまちをつくる  
プロジェクト2 本市で暮らす豊かさが実感できる場の充実(公園整備方針に基づく公園整備)

### [基本目標2]

- 魅力的なしごと・多様な働き方・働きやすい職場をつくる
  - 施策2-1 魅力的なしごとをつくる  
プロジェクト6 不足する福祉人材の確保・育成・定着
  - 施策2-2 多様な働き方・働きやすい職場をつくる  
プロジェクト3 子育て世代が働きやすい環境づくりのための病児・病後児保育の実施と整備  
プロジェクト4 子育て世代が働きやすい就労環境づくりの推進

### [基本目標3]

- 地域の魅力や人のつながりを活かして、移住・定住につなげる
  - 施策3-1 人と人のつながりをつくる  
プロジェクト5 ふるさと移住に向けた移住施策の促進  
プロジェクト7 小・中学校と高校とのふるさと教育の連携と丹波市ならではのフィールドを活かした教育の実践
  - 施策3-2 地域資源の魅力を活かす

### [基本目標4]

- 好循環で元気なまちをつくる
  - 施策4-1 関係を結び、好循環を生み出す
  - 施策4-2 元気な地域が元気なまちをつくる

### [基本的視点] 活躍人口の増加

内発的な活力 ・ 外発的な活力  
活躍する場 ・ 活躍を支援する関係性

### [政策ターゲット] 10~30代・女性・阪神圏

